

2021 年度事業報告書

自 2021 年 4 月 1 日
至 2022 年 3 月 31 日

公益財団 徳島新聞社会文化事業団

[1] 「第 5 回徳島新聞“輝け 高校生”クラブ活動助成金」を贈呈

■公 1 青少年育成助成事業

《実績》 県内高校生の運動・文化クラブ活動を支援する事業として 2017 年度から開始。昨年も新型コロナウイルスの感染拡大により学校行事に影響が出たため、募集期間を延長して実施しました。

6 月 10 日に締め切ったところ、運動部門に 5 クラブ(前年 10 クラブ)、文化部門に 8 クラブ(同 10 クラブ)の合わせて 13 クラブ(同 20 クラブ)の応募がありました。県高校体育連盟と県高校文化連盟に審査を依頼した結果、下記の運動・文化各 5 クラブの推薦があり、決定しました。贈呈式は 7 月 21 日に行い、それぞれ 20 万円を贈りました。

《周知方法》 各高校に文書通知、事業団HP、徳島新聞広告(5 月 7 日、6 月 2 日)、新聞記事(7 月 22 日)

※助成金を授与した 10 クラブは以下の通り。

◇運動部

| | |
|--------|-------------|
| 生光学園高校 | 女子柔道部 |
| 海部高校 | 男子バスケットボール部 |
| 池田高校辻校 | 硬式野球部 |
| 富岡東高校 | 女子バスケットボール部 |
| 鳴門渦潮高校 | 女子ラグビー部 |

◇文化部

| | |
|---------|---------------|
| 海部高校 | 美術部 |
| みなと高等学園 | 環境園芸部 |
| 徳島商業高校 | 美術部 |
| 徳島北高校 | 放送部 |
| 徳島市立高校 | 市高ドナーアクション委員会 |

[2] 「第 10 回徳島新聞生命科学分野研究支援金」を贈呈

■公 2 研究者活動支援事業

《実績》 生命科学分野の研究に熱心な県内の大学生や大学院生を支援する事業。昨年も新型コロナウイルスの影響があったことなどを考慮し、募集期間を 6 月 21 日まで延長しました。

その結果、20 件(徳島大学・大学院 14 件、徳島文理大学・大学院 3 件、四国大学院 3 件)の応募があり、永浜政博・徳島文理大学薬学部長らで組織する審査委員会(コロナのため書面審査)で、研究に対する情熱と意欲、研究活動資金不足のひっ迫度などを審査し、下記の皆さんに決定しました。贈呈式は 7 月 27 日に行い、徳島大学大学院の 3 人、四国大学大学院、徳島文理大学大学院の各 1 人の研究に対しそれぞれ 20 万円を贈りました。

《周知方法》 各大学に文書通知、事業団HP、徳島新聞広告(5月7日)、新聞記事(7月28日)

※支援金授与者は次の皆さん。

- | | |
|--------------------|-------|
| ・徳島大学大学院 先端技術科学教育部 | 中尾 俊樹 |
| ・徳島大学大学院 薬科学教育部 | 佐藤 桃子 |
| ・徳島大学大学院 口腔科学教育部 | 木曾田 暁 |
| ・徳島文理大学大学院 薬学研究科 | 山本 一輝 |
| ・四国大学大学院 人間生活科学研究科 | 芝野 勇人 |

[3] 「第27回徳島障がい者芸術祭 エナジー2021」を開催

■公3 障害者芸術活動支援事業

《実績》 感性と個性豊かな障がい者アーティストの発表の場を設け、芸術活動を支援する事業。新型コロナウイルスの感染防止のため、毎年4月に実施していた共催団体「ねっとわ〜くAs」のメンバーとの打合会を中止。7月17日に延期し、実施概要とポスターのデザインを決め、開催に向けた準備を本格化しました。

9月以降、コロナの感染が減少傾向となったものの、前年に続き今回も、コロナ対策を十分に講じたうえで10月5日から10日まで県文化の森総合公園内の県立近代美術館ギャラリーと21世紀館多目的活動室で開催。期間中、入場制限を行ったほか、オンライン鑑賞会(10月8日～11月30日)とケーブルテレビでの放映(11月下旬)を実施しました。

今回は東京五輪・パラリンピックにちなみ、スポーツをテーマにした作品を特別に募集。全体で250人・42グループから計295点が出展されました(前年265人・31グループから300点)。「密」を避けるため、表彰式は行わず、会場で個別に実施。エナジー大賞2人、エナジー賞10人、藍色エナジー賞1人、スポーツ賞1人などを選び、それぞれ賞状や賞金、記念品を贈りました。来場者総数は延べ2383人(前年2185人)。

《周知方法》 各施設や各支援学校、徳島新聞販売店などに実施要項やポスター配布、関係者に案内はがき、新聞社告(5月22日)、新聞広告(8月13日、10月8日)、新聞記事(10月6日、8日)

[4] 「第5回徳島新聞ふるさと元気事業支援金」を贈呈

■公2 地域活性化企業支援事業

《実績》 優れたビジネスモデルを持ち、地域の活性化にも貢献している県内の若い中小企業・小規模事業者を支援する事業。産業育成を通じて徳島を元気にしたいという寄付者(中田祐児氏)の思いから、2017年度から始めました。

県内経済団体等への周知に努めた結果、今回は前年より8件多い28件の応募があり、11月12日に審査会を開催。藍コンクリートの製造などを手掛ける株式会社「reterace.」に支援金100万円を贈ることを決めました。同社は空き家再生事業のほか、藍をコンクリートに混ぜ、建材や看板、表札などに活用しています。贈呈式は12月7日に行い、過去の支援者を招いての懇親会も実施しました。

《周知方法》 各経済団体や市町村商工関係団体に周知依頼文書、ポスター、事業団HP、徳島新聞広告（9月10日）、新聞記事（9月8日、12月3日、8日）

[5] 「第50回記念歳末チャリティー美術展」を開催

■公3 芸術・社会文化活動支援事業

《実績》第50回を記念し、名称を「歳末チャリティー作品・色紙即売会」から変更したほか、入札制の導入や美術工芸・漫画・現代アート部門を充実させるなど、内容を大幅に見直して実施しました。会期も12月16日から19日までの4日間に延ばし、場所もアミコ東館6階催事場で初めて開催。その後、徳島大正銀行、新聞放送会館でも社内即売会を開きました。

今回は259人（前年195人）の芸術家や著名人らが絵画や手工芸、サイン色紙など514点（同486点）を出品。全体の総売り上げは5,934,650円に上り、前年より1,530,700円上回りました。入札コーナーでは5冠を達成した藤井聡太9段の色紙や、「今年の一文字」で知られる清水寺の森清範貫主の書、竹宮恵子さんやちばてつやさんの漫画などが人気を集め、売り上げアップにつながりました。

諸経費を差し引いた収益金は2,566,162円となり、前年と比べ1,539,057円の大幅増となりました。例年通り全額を徳島新聞社会文化助成金に充てました。

今後とも、県内外の著名アーティストの発掘に努め、売れる作品の出展につながる活性化策を探っていきます。

《周知方法》関係者や常連客らに案内はがき、新聞社告（12月16日）、新聞広告（12月4日、13日、18日）、新聞記事（11月30日、12月9日、17日）

※出展者や売上額等は以下の通り。

出展者 259人（前年195人） 作品 514点（前年486点） 販売 326点（前年224点）
総売上額 5,934,650円（前年4,403,950円）

| 分類 | 作家人数(人) | 作品数(点) | 販売数(点) | 販売金額(円) |
|---------|---------|--------|--------|-----------|
| 絵画 | 90 | 153 | 78 | 3,046,600 |
| 彫刻 | 9 | 14 | 6 | 306,000 |
| 版画 | 9 | 22 | 14 | 398,000 |
| 書・書画 | 15 | 26 | 19 | 355,000 |
| 藍染・阿波踊り | 4 | 12 | 6 | 78,400 |
| 美術工芸 | 18 | 40 | 23 | 191,500 |

| | | | | |
|-------------|-----|-----|-----|-----------|
| 手工芸 | 26 | 53 | 39 | 168,800 |
| サイン・色紙・グッズ等 | 48 | 124 | 96 | 858,900 |
| 障がい者・若手作家 | 21 | 41 | 27 | 246,650 |
| 合計 | 259 | 514 | 326 | 5,934,650 |

諸経費 3,368,544 円 うち作者還付金 1,700,381 円
 収益金 2,566,162 円 (前年 1,027,105 円)

[6] 徳島新聞社会文化助成金を贈呈

■公2 社会福祉・文化振興活動支援事業

《実績》今回の2022年度分助成金には55団体、総額727万円余り(前年62団体、817万1600円)の申し込みがありました。申請書を厳正に精査するとともに、県福祉基金や県社協などから助成を受けた団体を除外するなどした結果、43団体(総額402万円)に贈ることを決めました。前年(40団体、362万円)より額で40万円増となっています。コロナの影響で、昨年、一昨年と申し込み団体の減少傾向が続いています。地域で活発に活動する障がい者団体、福祉・ボランティア団体、文化振興団体、また初申請の団体に優先的に配分しました。贈呈式は3月14日に行いました。

《周知方法》事業団HP、新聞広告(1月11日、3月10日)、新聞記事(3月15日)

| | 代表者 | 申請額 | 前年度 | 決定額 |
|---|-------|---------|--------|---------|
| 【肢心障害者関係】(6団体400,000円、申請は8団体660,000円) | | | | |
| 身体障がい者クラブレッツ無限 | 土肥 康弘 | 60,000 | - | 50,000 |
| 社会福祉法人 徳島県身体障害者連合会 | 久米 清美 | 200,000 | - | 150,000 |
| 徳島県重症心身障害児(者)を守る会 | 杉本 勝 | 50,000 | 50,000 | 50,000 |
| 精神保健ボランティア ハートいたの | 林 邦江 | 50,000 | - | 50,000 |
| 徳島ウイングス | 西上 勝 | 150,000 | 50,000 | 50,000 |
| いたの共同作業所あせび | 石田 初美 | 50,000 | - | 50,000 |
| 【内部障害者関係】(1団体70,000円、申請は2団体250,000円) | | | | |
| 徳島県自閉症協会 | 島 優子 | 200,000 | 50,000 | 70,000 |
| 【視聴覚障害者関係】(4団体270,000円、申請は5団体540,000円) | | | | |
| 徳島ロービジョンネットワーク | 村尾 史子 | 100,000 | 80,000 | 70,000 |
| 徳島県点訳友の会 | 田幡 玲子 | 80,000 | - | 50,000 |

| | | | | |
|--------------|-------|---------|---|---------|
| 徳島県言語聴覚士会 | 中村 和己 | 200,000 | - | 100,000 |
| 徳島県手話通訳問題研究会 | 戒 協子 | 100,000 | - | 50,000 |

【医療奉仕団体】（1 団体 50,000 円、申請は 2 団体 100,000 円）

| | | | | |
|--------------|------|--------|---|--------|
| 徳島県網膜色素変性症協会 | 立田 弘 | 50,000 | - | 50,000 |
|--------------|------|--------|---|--------|

【地域社会福祉団体】（1 4 団体 1,110,000 円、申請は 2 0 団体 2,650,000 円）

| | | | | |
|------------------------------|--------|---------|---------|---------|
| 特定非営利活動法人徳島防災ネットワーク | 鎌田 啓三 | 150,000 | 150,000 | 150,000 |
| グランマ | 稲井 美緒子 | 100,000 | 80,000 | 70,000 |
| 特定非営利活動法人月見ヶ丘公園を育てる会 | 加賀見 孝志 | 100,000 | 50,000 | 50,000 |
| 徳島県交通遺児育成会 | 飯泉 嘉門 | 100,000 | 100,000 | 100,000 |
| とくしま食育推進研究会 | 野間 智子 | 200,000 | 80,000 | 70,000 |
| 地域支援ネットそよ風 | 八村 有希子 | 100,000 | - | 100,000 |
| とくしまチャイルドライン | 亀井 栄子 | 100,000 | 50,000 | 50,000 |
| 鳴門カローリングクラブ | 中 裕行 | 200,000 | - | 70,000 |
| おもちゃの病院 鴨島診療所 | 大西 春男 | 130,000 | 70,000 | 80,000 |
| (特非) Approach For Life Saver | 勝瀬 烈 | 200,000 | - | 100,000 |
| ひまわりクラブ | 山崎 美代子 | 70,000 | - | 50,000 |
| とくしま釣りの輪 | 阿部 司 | 200,000 | - | 100,000 |
| 女性への暴力根絶をめざす徳島ネットワーク | 佐野 正代 | 200,000 | 50,000 | 70,000 |
| C A P とくしま | 日下 智賀子 | 200,000 | 70,000 | 50,000 |

【郷土芸能・文化関係】（1 7 団体 2,120,000 円、申請は 1 8 団体 3,071,000 円）

| | | | | |
|-----------------|-------|---------|---------|---------|
| 特定非営利活動法人写楽の会 | 田村 耕一 | 200,000 | - | 200,000 |
| 徳島県阿波踊り協会 | 渡辺 一郎 | 200,000 | 200,000 | 200,000 |
| 阿波の歴史を小説にする会 | 竹内 菊世 | 200,000 | 200,000 | 200,000 |
| 徳島ペンクラブ | 丁山 俊彦 | 120,000 | - | 120,000 |
| 徳島でみれない映画をみる会 | 三木 浩 | 200,000 | - | 100,000 |
| 徳島絵画美学会 | 乾 繁春 | 91,000 | - | 50,000 |
| 徳島邦楽集団 | 成川 美佐 | 200,000 | 200,000 | 100,000 |
| 蜂須賀まつり実行委員会 | 大西 智城 | 200,000 | 100,000 | 100,000 |
| 芸術と遊び創造協会徳島支部 | 晴山 園世 | 60,000 | 50,000 | 50,000 |
| 三好長慶会 | 出水 康生 | 200,000 | - | 200,000 |
| (特非) 阿波の国子ども歌舞伎 | 瀬戸 昌子 | 200,000 | - | 100,000 |
| 徳島佐苗会・青の会 | 杵屋 佐條 | 150,000 | 200,000 | 150,000 |
| 徳島県少年少女合唱団 | 筒井 善子 | 200,000 | 100,000 | 100,000 |

| | | | | |
|--------------|---------|---------|---|---------|
| 芸術ハカセは見た | パルコキノシタ | 200,000 | - | 50,000 |
| 徳島県学校邦楽育成会 | 森 恵子 | 200,000 | - | 100,000 |
| 明治大学校友会徳島県支部 | 笠井 栄二 | 200,000 | - | 100,000 |
| (社)和軸(ワジック) | 田中 隆文 | 200,000 | - | 200,000 |

[7] 「第49回徳島新聞奨学生」の選考・決定

■公1 青少年育成助成事業

《実績》県内外の大学に進学する学業、人物ともに優秀な高校生ら15人(キョーエイ奨学生の3人含む)に奨学金を贈る事業。今回(2022年度生)は県外文系12人(定員6)、同理系14人(同5)、県内文系1人(同2)、同理系4人(同2)の計31人(10校)の応募がありました。前年度の応募数25人(9校)と比べ6人増えました。

筆記試験を7月25日に行った結果、家庭事情や困窮度なども考慮し、24人を選考。8月29日に面接試験を実施し、合格者14人と補欠者7人を内定しました。

内定者14人のうち1人が辞退、1人が不合格だったため、補欠者2人を繰り上げました。その結果、徳島新聞奨学生11人とキョーエイ奨学生3人を合わせた計14人を決定しました。贈呈式は3月25日に行いました。

《周知方法》各高校に文書通知、ポスター(各高校と各徳島新聞販売店など)、事業団HP、徳島新聞広告(5月7日、6月18日)、新聞記事(7月26日、3月26日)

※第49期生(2022年度)の奨学生は次の皆さん(氏名・進学大学・出身地・出身高校の順)

◇県外大学(月額奨学金55,000円、支度金50,000円)

文系(6人)

| | | | |
|--------|---------------|------|-----|
| 佐藤 直也 | 一橋大学 法学部 | 小松島市 | 富岡東 |
| 井上 翔太 | 早稲田大学 政治経済学部 | 北島町 | 城東 |
| 城野 希理久 | 国際教養大学 国際教養学部 | 徳島市 | 徳島北 |
| 三野 明日香 | 広島大学 教育学部 | 阿波市 | 城東 |
| 早川 祥生 | 大阪公立大学 法学部 | 三好市 | 脇町 |
| 小林 未宙 | 愛媛大学 法文学部 | 北島町 | 徳島北 |

理系(2人)

| | | | |
|-------|---------|------|-----|
| 箕村 航太 | 京都大学理学部 | 徳島市 | 城ノ内 |
| 梅村 勇尽 | 京都大学農学部 | 吉野川市 | 城東 |

◇県内大学(月額奨学金 30,000 円、支度金 30,000 円)

文系(1人)

| | | | |
|-------|-----------|-----|----|
| 増田 実奈 | 徳島大学総合科学部 | 鳴門市 | 鳴門 |
|-------|-----------|-----|----|

理系(2人)

| | | | |
|--------------|---------|-----|------|
| 柏岡 富士子 | 徳島大学医学部 | 藍住町 | 徳島市立 |
| ジョーンズ マリッサ清子 | 徳島大学医学部 | 徳島市 | 城ノ内 |

◇第 39 回キョーエイ奨学生

| | | | | |
|----|-------|-------------|-----|-----|
| 県外 | 鳥羽 春菜 | 国際教養大国際教養学科 | 板野町 | 徳島北 |
|----|-------|-------------|-----|-----|

| | | | | |
|----|--------|----------|------|-----|
| 県内 | 上久保 美咲 | 徳島大学 医学部 | 徳島市 | 城ノ内 |
| | 喜多 琉輝 | 徳島大学 医学部 | 吉野川市 | 城東 |

※2022年3月で給付の終わった人の進路は次の通りです

▽第 42 期生

| | |
|---------------|-------------|
| 矢野 花佳(徳島大医学部) | 日赤和歌山医療センター |
|---------------|-------------|

▽第 43 期生

| | |
|----------------|-----------|
| 松本 真奈(名古屋大医学部) | 徳島市民病院 |
| 沖成 千尋(徳島大医学部) | 吉野川医療センター |

▽第 45 期生

| | |
|-------------------|--------------|
| 平松 知紘(大阪大外国語学部) | 留学 |
| 谷 淳志(早稲田大政治経済学部) | (株)JCB |
| 富田 真帆(広島大教育学部) | 環太平洋大学 |
| 谷崎 光樹(早稲田大先進理工学部) | 早稲田大大学院 |
| 岩崎 千咲(京都大工学部) | 京都大大学院 |
| 近藤 祥子(北海道大総合理系学部) | 北海道大大学院生命科学院 |
| 篠原 愛実(徳島大総合科学部) | 高松裁判所 |
| 礎 有希(徳島大理工学部) | 徳島大大学院 |

[8] 「第3回徳島ハート奨学生」の選考・決定

■公1 青少年育成助成事業

《実績》母子家庭を対象に人物面で優れた高校生ら数人に奨学金を贈る事業。徳島市内で医院を営む坂東正章医師からの寄付金100万円を原資に創設し、一昨年度から「坂東ハート」を「徳島ハート」に名称を変更して実施。今回は前回に比べ2人多い13人(8校)の応募がありました。

新聞広告などで周知に努めた結果、「母子家庭を支援したい」という、県民からの寄付金が大幅に増えています(3月末日現在1,688万8千円)。このため、定員を7人に増やしました。

筆記試験(作文)と面接試験を8月1日に行った結果、上位の7人を合格者とし、補欠者2人とともに内定。全員が大学に合格したため7人を最終決定しました。

《周知方法》各高校に文書通知、ポスター(各高校と各徳島新聞販売店など)、事業団HP、徳島新聞広告(5月7日、6月18日)、新聞記事(8月2日、3月26日)

◇第3期生(2022年度)の奨学生は次の皆さん(氏名・進学大学・出身地・出身高校の順)

| | | | |
|--------|-----------------------|-------|--------|
| 藤本 明花里 | 愛媛大学 教育学部 | 北島町 | 徳島北 |
| 幸松 豊拓 | 早稲田大学 先進理工学部 | 石井町 | 城ノ内 |
| 坂野 愛香 | 都留文科大学 文学部国際教育学科 | 徳島市 | 徳島北 |
| 松本 夏実 | 香川大学 教育学部 | 東みよし町 | 脇町 |
| 松本 奈穂美 | 徳島大学 薬学部 | 藍住町 | 徳島北 |
| 森下 航平 | 東京慈恵会医科大学 医学部 | 徳島市 | 徳島文理 |
| 川口 巧 | 徳島穴吹カレッジグラフィックデザインコース | 徳島市 | 徳島科学技術 |

[その他]寄付金の受け入れ

2021年度は69件、19,598,982円の寄託がありました(徳島新聞分3,000,000円除く)。前年度に比べ27件増、金額では12,733,982円増えました。

ご寄付いただいた方は次の皆さん(敬称略、受け付け順)

| | |
|----------|---------|
| 松浦 千代枝 | 108,000 |
| 藤本 涼太 | 8,000 |
| 岡島 吉昌 | 50,000 |
| 河内 孝之 | 100,000 |
| 徳島新聞社営業局 | 49,969 |
| 小笠原 紀子 | 100,000 |
| 柴田 しな | 200,000 |

| | |
|-------------------------|-----------|
| 故大塚 一郎 | 100,000 |
| 故高橋 忠孝 | 5,000,000 |
| 水口 善之 | 100,000 |
| 多積商店 大恵 優 | 100,000 |
| 吉本 恵美子 | 50,000 |
| 篠原 あけみ | 300,000 |
| 高村 政志 | 150,000 |
| 坂東 茂雄 | 50,000 |
| (有)中央システム 藤井 薫 | 100,000 |
| 斎藤 年子 | 300,000 |
| 石田 勇 | 20,000 |
| 美馬 茂 | 10,000 |
| 多積 孝 | 100,000 |
| 若木 穂 | 1,000,000 |
| 三木 茂子 | 200,000 |
| 寺内 政雄 | 20,000 |
| 高曾根 幸子 | 10,000 |
| 吉田 益子 | 200,000 |
| 松崎 泰資 | 1,000,000 |
| 朝日奈 清一 | 10,000 |
| 松浦 康雄 | 110,000 |
| 中田 祐児 | 1,000,000 |
| 徳島チャリティー | 31,518 |
| 福島 康夫 | 10,000 |
| 坂東ハートクリニック | 1,000,000 |
| 鳴門教育大学フィルハーモニー管弦楽団卒業生有志 | 356,495 |
| (株)釜原徳島販売 | 500,000 |
| 公益社団法人 日本おもと協会徳島県支部 | 5,000 |
| 坂東 武 | 1,000,000 |
| 大和空調(株)代表取締役社長 坂東 庸一郎 | 500,000 |
| 伊佐美工業(有) 代表取締役 太田誠介 | 300,000 |
| 谷村 英子 | 50,000 |
| 片山 幸子 | 50,000 |
| 板垣 元子 | 30,000 |
| 多智花 千恵 | 1,000,000 |
| 大東 信隆 | 100,000 |
| 白石 光生 | 500,000 |

| | |
|------------|-----------|
| 小川 滋 | 20,000 |
| 河野 トヨ子 | 1,000,000 |
| 小堀 眞由美 | 30,000 |
| 森川 信子 | 30,000 |
| 河野 義房 | 100,000 |
| 村田 玄信 | 30,000 |
| 徳島現代クラフト協会 | 100,000 |
| 岩田 澄子 | 20,000 |
| 徳島経済同友会 | 100,000 |
| 齋藤 実 | 100,000 |
| 山口 茂子 | 100,000 |
| 藪内 信子 | 300,000 |
| 坂東 まゆみ | 1,000,000 |
| 濱野 淳夫 | 50,000 |
| 多田 徹・美子 | 10,000 |
| 植田 憲一 | 30,000 |
| 岡田 治凵子 | 30,000 |
| 丸山 清栄 | 20,000 |
| 井 関 喜久子 | 50,000 |
| 徳島トヨペット | 500,000 |

内部統制システムの運用状況の概要

コンプライアンス規程を策定し、法令及び定款の遵守と、業務の適正を確保するための体制の整備を引き続き進めました。これらの規定に基づき、監事は、業務の有効性・効率性及び財産管理の状況をチェックし、理事及び職員の職務の執行が、法令・定款に適合しているかどうかの調査・確認に努めます。

事業報告附属明細書の不記載

2021 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」（公益財団も準ずる）第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しません。

2022 年 5 月 12 日

公益財団法人 徳島新聞社会文化事業団